

考古関連の展示施設209館の全貌がわかる

考古博物館事典

日外アソシエーツ編集部 編

A5・480頁 定価(本体13,000円+税) ISBN978-4-8169-2228-2 2010年1月刊行



9784816922282

考古学に関する展示施設を 幅広く収録

■全国の考古学関係の資料を展示・公開する博物館・資料館など209館を紹介する初の事典です。従来の博物館ガイドには掲載されていなかった埋蔵文化財センターなども収録しました。

■全館にアンケート調査を行い、施設の沿革・概要、展示・収蔵、事業、出版物、周辺関連施設・遺跡、所在地・交通・休館日・入館料など詳細で正確な最新情報を記載、地図・写真も掲載しています。

■本文は209館を地域順(北→南)に収録。巻末に「館名索引」付き。

収録館例

北海道埋蔵文化財センター(北海道) 縄文の丘三内まほろばパーク 縄文時遊館(青森県) 奥松島縄文村歴史資料館(宮城県) 大湯ストーンサークル館(秋田県) 栃木県立しもつけ風土記の丘資料館(栃木県) 岩宿博物館(群馬県) 埼玉県立さきたま史跡の博物館(埼玉県) 千葉県立加曽利貝塚博物館(千葉県) 東京都埋蔵文化財調査センター(東京都) 横浜ユーラシア文化館(神奈川県) 長岡市馬高情報館(新潟県) 能登国分寺展示館(石川県) 釈迦堂遺跡博物館(山梨県) 茅野市尖石縄文考古館(長野県) 愛知県清洲貝殻山貝塚資料館(愛知県) 斎宮歴史博物館(三重県) 滋賀県立安土城考古博物館(滋賀県) 大阪府立近つ飛鳥博物館(大阪府) 兵庫県立考古博物館(兵庫県) 奈良文化財研究所飛鳥資料館(奈良県) 高松塚壁画館(奈良県) 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館(奈良県) 荒神谷博物館(島根県) 島根県立古代出雲歴史博物館(島根県) 岡山市立オリエント美術館(岡山県) 広島県立歴史民俗資料館(広島県) 山口大学埋蔵文化財資料館(山口県) 三豊市宗吉かわらの里展示館(香川県) 福岡市博物館(福岡県) 吉野ヶ里遺跡展示室(佐賀県) 宮崎県立西都原考古博物館(宮崎県) 鹿児島県上野原縄文の森(鹿児島県) 沖縄県立埋蔵文化財センター(沖縄県) …など全209館

好評
既刊

博物館事典
シリーズ

新訂 歴史博物館事典

A5・610頁 定価(本体12,000円+税) 978-4-8169-2139-1 2008.10刊

新訂増補 個人コレクション美術館博物館事典

A5・460頁 定価(本体11,429円+税) 978-4-8169-2093-6 2008.2刊

大学博物館事典—市民に開かれた知とアートのミュージアム

A5・610頁 定価(本体9,333円+税) 978-4-8169-2057-8 2007.8刊

伝統工芸館事典

A5・450頁 定価(本体5,900円+税) 978-4-8169-1816-2 2003.12刊

科学・自然史博物館事典

A5・650頁 定価(本体5,900円+税) 978-4-8169-1785-1 2003.7刊

新訂 企業博物館事典

A5・530頁 定価(本体5,900円+税) 978-4-8169-1757-8 2003.1刊

新訂 人物記念館事典

I 文学・歴史編

A5・550頁 定価(本体5,700円+税) 978-4-8169-1745-5 2002.11刊

II 美術・芸能編

A5・500頁 定価(本体5,700円+税) 978-4-8169-1746-2 2002.11刊

2017.2

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	考古博物館事典		冊
	定価(本体13,000円+税) ISBN978-4-8169-2228-2		
注文書	■お名前		

奈良県

な ら けんりつかしはら こうこがくけんきゅうじよふぞくはくぶつかん
 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

橿原考古学研究所附属博物館は橿原考古学研究所が1940（昭和15）年、その2年前から行っていた橿原遺跡の調査を契機として設立された。そして、同遺跡出土の縄文時代遺物をはじめとして明治以来の奈良県内出土資料の展示を主として考古学・古代史の社会への普及と研究を目的として今日に至っている。



このように当博物館の特色は、当研究所の調査・研究活動と一体になっていて、学芸活動として展示公開を行っていることである。展示は、発掘調査で出土した実物資料が中心で、常設展「大和の考古学」は日本考古学の基準資料をもとに「目でみる日本の歴史」になっている。春秋2回の特別展は、学芸部門の研究成果や社会のニーズにあった企画を行っており、夏の速報展「大和を掘る」は毎年の奈良県内の発掘調査を速報している。

【展示・収蔵】

常設展示室は3室で構成され、時代の流れにそっている。その内容は、第1展示室は旧石器、縄文、弥生時代、第2展示室は古墳時代、第3展示室は飛鳥、奈良、平安、鎌倉、室町時代までを扱っている。

収蔵資料は所蔵、寄託を含めて2万点以上に及び、主なものとして国宝の藤ノ木古墳出土品、国指定の重要文化財では橿原遺跡出土品（縄文土器など）、唐古遺跡、新沢一遺跡出土の弥生土器、メスリ山古墳出土品（鉄弓、鉄矢、大型埴輪など）、島の山古墳出土品（石製腕飾類など）、牽牛子塚古墳出土品（七宝飾金具など）、御坊山3号墳出土品（三彩碗、ガラス筆軸）、太安萬侶墓誌が挙げられる。他にも弥生時代の絵画土器から復元した弥生時代の祀りの様子の模型や、下池山古墳の木棺、室宮山古墳の形象埴輪、発掘調査で明らかになった飛鳥宮の宮殿の復元模型なども観覧者から好評を得ている。

また、情報コーナーでは発掘調査の現地説明会資料や展示関連図書の閲覧、遺跡案

380 考古博物館事典

交通案内地図や外観・収蔵品写真なども多数収録

奈良県

も行っている。ミュージアムショップ、関連図書やグッズの販売を行っ

特別展、夏の速報展の他、冬の特別陳列展示を行っている。また、夏に合わせた親子考古学講座、特別展に関し、工作作り、勾玉作りなどもある。他に、関連した講演会や遺跡見学会も適宜実

【出版物】

常設展示図録／大和考古資料目録 1～26冊／特別展図録 1～72冊／特別陳列図録 1～14冊／大和を掘る 1～27冊／附属博物館考古資料集 1、2冊／附属博物館選書 1～4冊

【周辺関連施設・遺跡（史跡）など】

橿原遺跡、藤原宮跡、本薬師寺、飛鳥の遺跡、橿原神宮、神武天皇陵、畝傍山

- 所在地 〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町50-2
- 設立年月日 1940（昭和15）年11月
- TEL 0744-24-1185
- FAX 0744-24-1355
- URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>
- 交通 近鉄線畝傍御陵前駅下車徒歩5分、橿原神宮前駅徒歩15分
- 開館 AM9:00～PM5:00（入館はPM4:30まで）
- 入館料 大人400円（350円）、高校・大学生300円（250円）、小・中学生200円（150円）※（ ）内は20名以上の団体料金 特別展開催中は料金変更あり
- 施設 ホール（県内遺跡分布模型、ビデオライブラリー）情報コーナー（図書資料閲覧）ミュージアムショップ（オリジナルグッズ、図録・報告書等）
- 責任者 館長・松田真一



全館にアンケート調査を行い、詳細かつ正確な最新情報を掲載